

J F A U-10 サッカーリーグ 2020 大会要項

1. 主 旨 小学生年代の多くのプレイヤーが、無理なく移動しゲームが、行なえるように、市区郡町村や地区を基本とする生活圏内において、年間を通じてこの年代に適したプレー機会（ボールタッチ回数やゴール前の攻防が多い 8 人制等の少人数制ゲーム）が、提供される様、「Players First」を念頭におき日常のゲーム環境の整備に努める。
2. 名 称 JFA U-10 サッカーリーグ 2020
3. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会
4. 主 管 公益社団法人富山県サッカー協会、富山サッカー友の会
5. 期 日 2020 年 7 月 18 日 ~ 2020 年 11 月 29 日
6. 会 場 富山県内 各地
7. 参加資格 (1) 2020 年度公益財団法人日本サッカー協会に第 4 種加盟登録された 4 年生以下で構成されたチームもしくは選手である事。尚、合同チームや単一加盟チームから 2 チーム以上の参加を認める。
(2) 常時指導しうる責任のある指導者のいるチームであること
(3) 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること
(4) 試合には、4 級以上の審判員を帯同させること
(5) 各チームの責任者は、保護者の同意を得ること
(6) 参加者はスポーツ傷害保険等に加入済みのこと
(7) ユニフォームは異色の物を 2 着用意する事(ビブスでも可)
8. 試合方法 富山県内 12 地区を以下の 6 ブロックに分けて、それぞれのブロックにおいてリーグを行う

新川リーグ	(下新川 魚津)	9	チーム
-------	----------	---	-----

チームの 1 回戦総当りを行う
36 試合

常願寺リーグ	(滑川・中新川 富山北部)	11	チーム
--------	---------------	----	-----

チームの 1 回戦総当り
55 試合

富山セントラルリーグ	(富山中部 富山西部)	11	チーム
------------	-------------	----	-----

チームの 1 回戦総当り
55 試合

サザンオールスターズリーグ	(富山南部 上婦負)	9	チーム
---------------	------------	---	-----

チームの 1 回戦総当り
28 試合

高岡ドリームリーグ (高岡北部 高岡南部) 9 チーム

1 次リーグ チームの 1 回戦総当り

36 試合

射水・砺波地域リーグ (射水 砺波) 19 チーム

射水地区 (10 チーム) 45 試合

砺波地区 (9 チーム) 36 試合

1 回戦総当り

リーグでの順位決定方法は勝ち 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点の勝ち点により勝点の多いに決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。

1. 全試合の得失点差(総得点－総失点)
2. 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
3. 全試合の総得点
4. 1. ～3. の全項目において同一の場合は、抽選により決定する

9. 競技規則 公益財団法人日本サッカー協会競技規則 (JFA 8 人制サッカー競技規則) による。

10. 競技のフィールド

- (1) フィールドの長さ (タッチライン) は 68m、幅 (ゴールライン) は 50m とする。
- (2) ペナルティエリア等：

ペナルティエリア	12m
ペナルティーマーク	8m
ペナルティアークの半径	7m
ゴールエリア	4m
センターサークルの半径	7m
- (3) ゴールポストの間隔は 5m、クロスバーのグラウンドからの高さは、2. 15m とする。
※ゴールは、競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない
- (4) 交代ゾーン：自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに 6m の交代ゾーンを設ける (ハーフウェーラインを挟んで 3m ずつ)
※上記サイズを原則とするが会場によって規程のサイズがとれない場合は会場によりサイズを変更しても構わない。

11. 試合球 4 号球とする

12. 競技者の数および交代

- (1) 1 チーム 8 人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。
本大会においては、8 人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により 8 人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
- (2) 試合に登録できる人数は制限しない
交代して退いた競技者は交代要員となり再び出場することができる。
交代の回数は制限されない。
- (3) 交代の手続き：
 - ① 交代については、主審の承認を得る必要はない。
 - ② 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。

- ③ 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ④ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
注) ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- (4) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

13. 競技者の用具

- (1) 競技者の用具については、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規程に従うものとする。
但し、ユニフォームについては下記の通りとする。
 - ① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ② 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ③ ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても主たる色が同じであれば着用することが出来る。
 - ④ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとに、その試合のユニフォームを決定する。(当該チームで決めれない場合)
 - ⑤ 前項の場合、主審は、両チームのユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。(当該チームで決めれない場合)
 - ⑥ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - ⑦ アンダーシャツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。
 - ⑧ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。
- (2) 選手番号については、試合ごとに変更しても構いません。
ただし、試合中の選手番号の変更は、認めない。

14. テクニカルエリア

- (1) ベンチに入ることができる人数は、交代要員10名、引率指導者3名とする。
- (2) その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

15. 審判員

1人審判で行う。(3人制でも可)

16. 試合時間

- (1) 試合時間は前、後半とも15分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とする。
- (2) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。

17. 警告・退場

- (1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- (2) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については富山サッカー友の会 規律・フェアプ

レー委員会で決定する。本大会中で処分の消化が出来ない場合は直近大会に持ち越す。(必ず富山サッカー友の会に報告のこと)

- (3) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。

18. その他

- (1) リーグ開始前にエントリー表を各リーグで取りまとめること。(登録選手のチェックのため)
- (2) リーグ責任者は、日程表と星取表(様式自由)を作成し、事務局(浦田広報委員)にメールにて報告すること
- (3) 試合結果等については各ブロックの責任者が、事務局(浦田広報委員)にメールにて連絡すること。